



## 学校評議員会兼学校評価懇話会の開催

教頭 高野 能弘

令和元年度第1回学校評価懇話会 兼 学校評価懇話会は、6月25日（火）13時から約1時間半の日程で開催されました。まず学校からの報告を行い、生徒会活動報告を生徒代表から行いました。評議員からは生徒会活動でどのような点に力を注いで活動しているかなどの質問が挙げられ、生徒代表からはそれぞれ具体例を示しながら回答がありました。

また校長挨拶ののち久喜特別支援学校の今年度の取り組みについて説明を行いました。さらに学校概要、本年度の課題設定、そして学校自己評価システムシートについて「目指す学校像」、「重点目標」、「今年度の目標」と目標達成のための「具体的方策」と「方策の評価指標」について詳しく説明を行いました。

その後、各委員からは本校の教育活動についての質問が挙げられ、特に「支援籍学習」について積極的な取り組みを行うことが、「共生社会」への理解と構築につながるということが指摘されました。また進路指導部からは高等部卒業生の進路状況が説明され、受け入れの企業や作業所についても意見交換がされました。地或連携部からも相談支援、研修支援、地域連携、理解啓発、支援籍学習について理解を求められました。



## 小学部

## 高等部

気温がぐんぐん上がって、小学部の児童が待ちに待った水遊びの季節がやってきました。

6月26日に小高が27日に小低が初めてプールに入ることができ、浮き輪を抱えて朝からわくわくしていた子どもたち、元気いっぱい楽しみました。

小低ではプールの無い日にも、中庭やベランダにビーチプールを出して遊んでいます。水鉄砲で水をかけ合ったり浅い水に横になってくつろいだり、大きいプールとは違った楽しさがあります。この季節ならではの遊びを十分に満喫したいと思います。



7月12日（金）に交通安全教室を行いました。横断歩道の渡り方では、信号機や周りの車に注意することを実演から見て学びました。また交通安全に関するDVDを見て、振り返りを行うことができました。

後半は生徒数名が実際に自転車に乗り、警察官の方から周囲の安全確認の仕方などを教えていただきました。

どの生徒も警察官の方の話をとても良く聞き、問いかけに対しても積極的に発言していました。今後も学んだことを生かして交通ルールを守っていこうという姿勢がとても伝わりました。

